

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2022年7月期

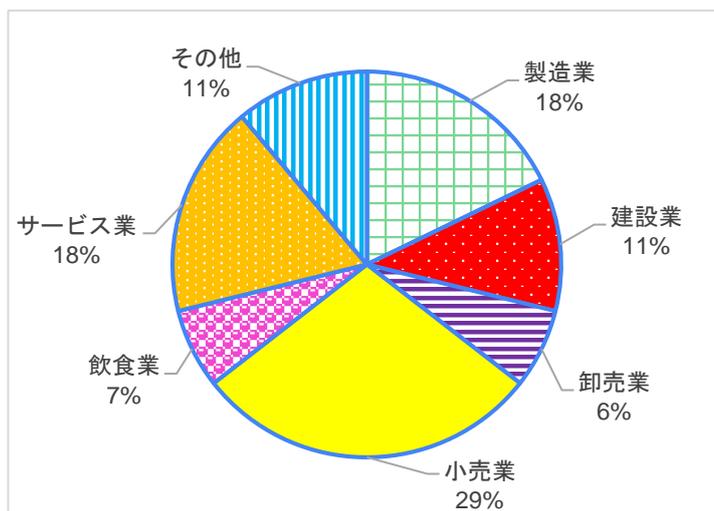
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2022年度景気ウォッチャー調査員（67名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は45名（回答率は67.1%）

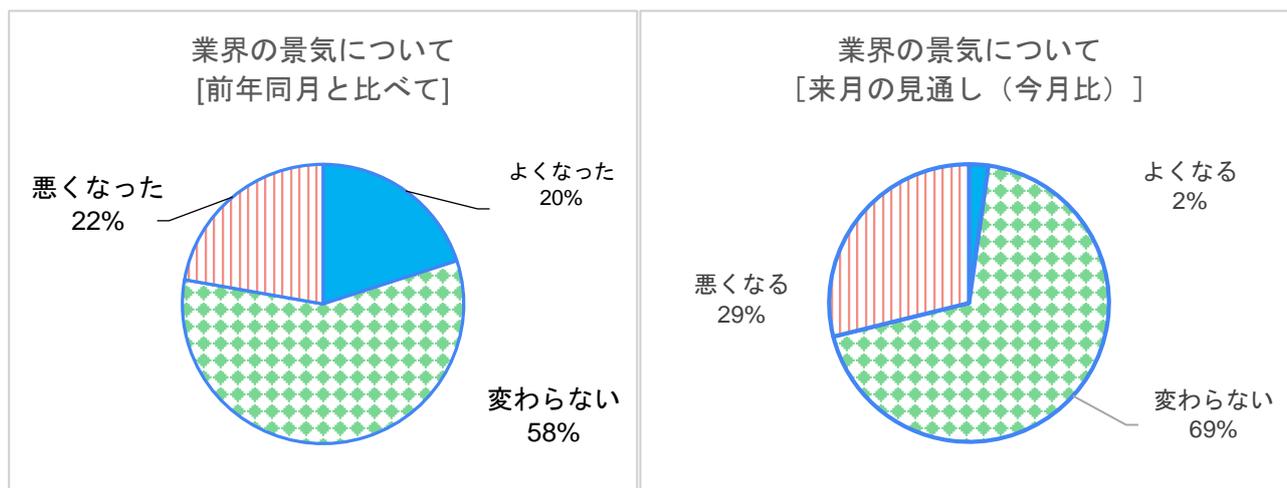
業種	回答者数	構成比
製造業	8	17.7%
建設業	5	11.1%
卸売業	3	6.6%
小売業	13	28.8%
飲食業	3	6.6%
サービス業	8	17.7%
その他	5	11.1%
計	45	100%



## 調査結果のポイント

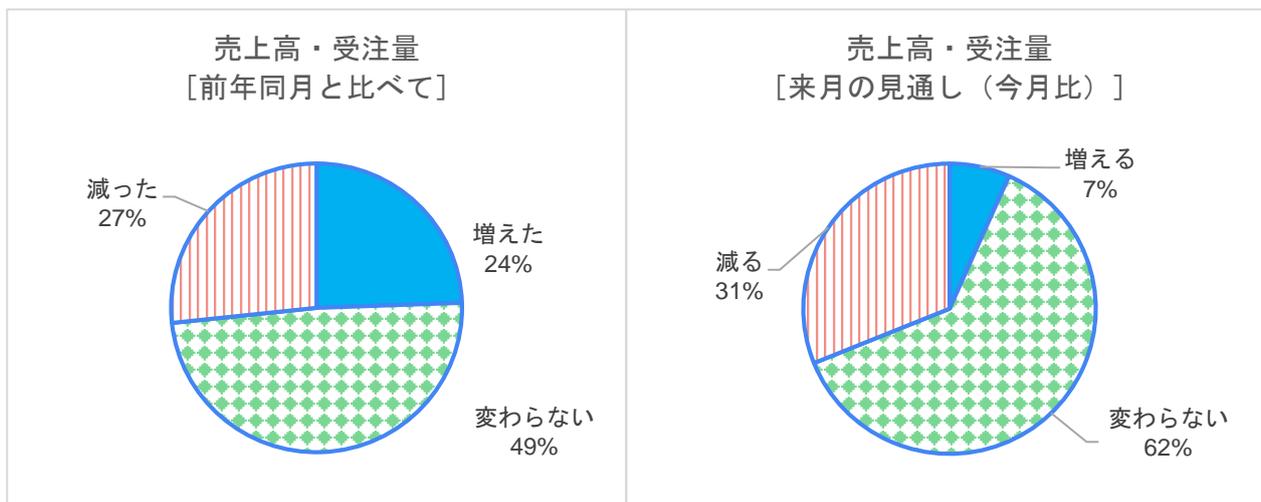
### <景況>

- ・2022年7月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が20.0%、「変わらない」が57.8%、「悪くなった」が22.2%となりました。
- ・2022年8月以降の見通しについて、6月と比較して、「よくなる」が2.2%、「変わらない」が68.9%、「悪くなる」が28.9%となりました。



### <売上高・受注>

- ・2022年7月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」24.4%、「変わらない」が48.9%、「減った」が26.7%となりました。
- ・2022年8月以降の見通しについて、7月と比較して、「よくなる」が6.7%、「変わらない」が62.2%、「減る」が31.1%となりました。



【調査対象者のコメント】

業界区分	業界内に関するコメント
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円安、物価上昇、コロナ等相変わらず状況として厳しいことに違いない。コロナウイルスの感染状況も爆発的に増えたことで、今後の影響が気になる。 &lt;楽器(製)&gt;</li> <li>・円安の影響で輸入資材がさらに上昇しそう。 &lt;木製品(製)&gt;</li> <li>・夏休みの予定が出て、その前に材料が確保できるか心配である。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> <li>・新型コロナ感染症の変異種の感染が急拡大している。 &lt;事業協同組合(機械)&gt;</li> <li>・自動車業界の減産の影響が大きい。 &lt;事業協同組合(鍍金)&gt;</li> <li>・原材料の値上げが続いている上に毎日使っている重油の値段が下がってこないの利益を出すのは難しい。 &lt;注染ゆかた(加)&gt;</li> <li>・原材料の高騰が原因で建築物件の案件が減少している。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアのウクライナ侵攻の影響で、住設機器の部品の供給不足で納期が遅れている。 &lt;建築工事業&gt;</li> <li>・建設部資材の価格の高騰で先が見えない状況である。鉄鋼関係の上昇が読めなく、石油関係の材料の価格アップの情報も多数寄せられている。仕事の案件はあるが、価格の折り合いが合わずに、受注につながっていないケースも見受けられる。 &lt;建築設計業&gt;</li> </ul>
卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ casting業界は全般的に自動車関連や機械類の受注減になっている。 &lt;鋳材(卸)&gt;</li> <li>・飲食関係が主な取引先だが、コロナの感染状況が厳しくなって注文が減るのを覚悟したが、以前に比べて思いのほか注文が減らなかった。コロナに対する気持ちの免疫が付いているような気がする。 &lt;農産物(卸・加工)&gt;</li> <li>・新型コロナ第7波の影響か、値上げの影響か分からないが、売上に急ブレーキがかかったように思う。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> <li>・コロナによる器具の供給不良に悩まされている。 &lt;ガス機械(卸)&gt;</li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新車の納期遅れで中古車相場も高くなり、仕入ができにくい状態のため、売れた後に補充できる車が無く、展示車が段々と少なくなってきた困っている。 &lt;自動車(小・修)&gt;</li> <li>・9月、10月に相次いで今年2回目のタイヤ価格改定(値上げ)が発表された。大変な1年になりそう。 &lt;自動車タイヤ(小)&gt;</li> <li>・浜松でコロナ感染者数が多い。その影響が見られる、顧客が減少している。 &lt;経営コンサルタント&gt;</li> <li>・仕入れ値が上がっている。 &lt;玩具(販)&gt;</li> </ul>

小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染が増大している。 &lt;米穀類(小)&gt;</li> <li>・今年の夏商戦は、エアコンを中心に昨年より全体的に良かったと思われる。電子レンジの受注停止が長く続いたが、受付が再開され、商品が入荷してくる。 &lt;家庭電化製品(販)&gt;</li> <li>・最近の天候不順による雨の影響で農作物の収穫不良と野菜、果物の高値が心配である。 &lt;事業協同組合(青果)&gt;</li> <li>・日本銀行は円安容認姿勢を継続しているが、エネルギー価格の上昇とそれに伴う物価高は国民生活に悪影響を及ぼしており、疑問を持たざるを得ない。 &lt;燃料(小)&gt;</li> </ul>
飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30℃超えの暑い日は少し値上がりした、かき氷でも売れ行きは好調。どんなニュースがあっても暑さにはかき氷が強い。 &lt;茶(加・小)&gt;</li> <li>・材料の価格が高騰している。 &lt;事業協同組合(食堂)&gt;</li> </ul>
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの感染者数が増加している傾向を受け、自粛の意識は継続しているものの海外での規制が緩和しているためマインド的には自粛のハードルは低くなっているようだ。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・花火大会等のイベントが戻りつつあり、それに伴い警備なども戻りつつあるので少しずつ回復している。しかし相変わらずの人財確保が難しい状態。 &lt;警備業&gt;</li> <li>・コロナで全く見通しが立たないという関与先が増えた。こんな時こそ会議所の各セミナーへ参加して経営力を付けて欲しい。チャンスである。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・労働保険・社会保険の届出が終わり少し落ち着いた。年度後半からは最低賃金や雇用保険料のアップ、社会保険の適用拡大などがあるので周知に努めなければならぬだろう。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>・燃油価格が相変わらず高騰したままである。自動車を中心としたメーカーの稼働が不安定。また輸出入関連も不安定。 &lt;一般貨物自動車運送業&gt;</li> <li>・静岡県の盛土条例が施行されたことで土木建設・不動産業界へ影響がある。 &lt;行政書士&gt;</li> <li>・若手警備員の確保が難しく、警備員の高齢化が加速している。 &lt;警備業&gt;</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・続く猛暑に体調不良者が多く出ている。熱中症対策の空調服やエアコンの増設など、支出が大きいの。働き方改革で中小企業は首を絞められているので、こういった仕事環境の整備についての助成金を是非検討して頂きたい。 &lt;ディスプレイ業&gt;</li> <li>・燃料費電気代他様々な経費が利益の足かせになっている。 &lt;事業協同組合(鉄)&gt;</li> <li>・個人事業主のインボイス制度への周知が行き届かない。 &lt;実業団体(税務)&gt;</li> <li>・原油の上昇はあるが、販売数量は前年並みコロナの行動制限も緩和され、暑さも寄与した。旧盆商戦に期待もコロナの状況が気になる。 &lt;事業協同組合(石油)&gt;</li> </ul>

●皆様の声をお聞かせください。

■新型コロナウイルスの被害・影響について

- ・これまで、身近な人間での感染はほぼ聞かなかったが、最近身内や知人で感染するケースが増えてきた。感染していなくても濃厚接触者になり出社できないケースが多く、会社の運営に大きく影響が出ているところも多いようで、感染の拡大を強く感じる。 <楽器(製)>
- ・ここにきて身近な人に感染者がでてきた。原油、資材の高騰も大打撃だが、この暑さによる体調不良者が続出し現場が回っていない状況。 <ディスプレイ業>
- ・感染が拡大しても来客数は変わらなくなってきた。 <玩具(販)>
- ・若年層のワクチン接種を、急ぐ必要がある。感染者が減るところか、増加傾向、方策はないのか? <家庭電化製品(販)>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響は大きい。特に子どもが感染した場合、そこから濃厚接触者となり出勤させる訳にはいかず、その後奥さん、本人と感染し結果的に2週間程度出勤できなくなってしまう。このことが人手不足に拍車をかけている。 <一般貨物自動車運送業>
- ・コロナ感染が急拡大していて、従業員が多数感染し、総務が対応に苦慮している。 <事業協同組合(機械)>
- ・感染者や濃厚接触者が急増し生産製造体制に支障が生じている。 <事業協同組合(ものづくり)>
- ・早く5類にしてくれないと、行動に制限が大きく色々難しい。 <楽器(製)>
- ・病院のひっ迫。コロナ以外の病気への対応に不満を感じてならない。 <ディスプレイ業>
- ・新型コロナは世界で日本が最も感染者が多いにも関わらず、入国の手続きがとて面倒。ルールを変える判断が遅く、誰も方針をはっきり述べない事が問題。 <木製品(製)>
- ・感染は子供達からが多いみたいで夏休みの子供の行動が心配。 <木製家具(製)>
- ・海外から日本に戻る際に陽性判定された場合の隔離期間が長い。 <物流運搬設備(製)>
- ・ワクチン接種を急ぐべき。感染者の自宅待機の日数を減らすことは出来ないのか。 <家庭電化製品(販)>
- ・1日も早く5類へ移行されることを希望する。 <一般貨物自動車運送業>
- ・新型コロナ感染症の罹患検査の更なる充実を希望。 <事業協同組合(機械)>
- ・浜松市でもコロナが増え続けており高校生・20~30代の世代にもっとワクチン接種を推奨してほしい。 <事業協同組合(鉄)>

#### ■原油・資材価格の高騰、品不足について

- ・原油や電力料金の高騰で商品によっては2度、3度の価格改定があり、販売価格に転嫁できない状況にある。 <鑄材(卸)>
- ・予定どおり8月に資材価格が上がった。 <木製家具(製)>
- ・電気料金の高騰、原材料高が経営を圧迫している。 <事業協同組合(鍍金)>
- ・色々な資材が発注の度に値上がりしているが、なかなか価格に転嫁できないのがつらい。この先どこかで値上げせざるを得ない状況だが、値上げした際の受注減が心配。 <農産物(卸・加工)>

#### ■インボイス制度について

- ・インボイス制度・電子帳簿保存法を顧客に理解、徹底してもらっている。 <税理士>
- ・内職を使っている業種はかなり敏感になっているが、対策が難しい。 <注染ゆかた(加)>

#### ■その他

- ・浜松市の助成金を期待している事業者がいる。 <経営コンサルタント>
- ・働き方改革と言われるが、建設業界特に住宅業界では、祝日、土曜日も仕事をするので、工務店も休業できない。この体制を変えるための施策や助成金などを考えてほしい。 <建築工事業>
- ・雇用調整助成金が無くなると現実的に会社運営が難しくなるところが多い。 <注染ゆかた(加)>

以上